

石岡市総合計画基本構想・基本計画（案）に関するパブリックコメント等実施結果

1. 概要

本市は、平成24年度から10年間の将来構想として「石岡かがやきビジョン」を策定し、将来像である「誰もがいきいきと暮らし輝くまち いしおか」の実現に向け、7つの政策目標に基づき、市長任期と連動したアクションプラン（石岡ゆめ創生プラン）を推進してまいりました。

この計画については計画期間が令和3年度までとなっていることから新たな次期計画の策定を進めており、新たな総合計画の策定にあたっては、本市が直面している様々な問題点や課題を多角的に捉えて解決につなげることや市民等からの様々な意見を伺い、その声を反映することを重視しております。

これらを踏まえ、石岡市総合計画基本構想・基本計画（案）に関してパブリックコメントやオープンハウスによるパネル展示、オンライン対話の場を設け、様々な意見を頂戴しました。この度、いただいたご意見の内容及びご意見に対する本市の考えをまとめましたので、次の通り公表し、いただいたご意見につきましては、今後の取組に生かしてまいります。

2. パブリックコメント等の概要・結果

(1) パブリックコメント

実施時期：12月14日（火）～1月4日（火）

意見数：13名40項目（専用応募フォーム8名、メール2名、意見箱等3名）

(2) オープンハウス

実施時期：12月15日（水） 9時～17時

12月16日（木） 9時～17時

実施場所：12月15日：八郷総合支所市民ラウンジ

12月16日：本庁舎メロディアスホール

訪問者：20名（八郷総合支所5名、本庁舎15名）

(3) オンライン対話の場

実施時期：12月19日（日） 9時30分～11時30分

実施場所：オンライン場（Zoom使用）

参加者：8名

意見数：24項目

3. パブリックコメント等での意見に対する本市の考え方の区分

※重複含む

ア：計画案に意見を反映するもの	13項目
イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの	33項目
ウ：今後の参考とするもの	34項目

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
1	基本構想	計画の期間と内容	オンライン対話の場	・市長任期に合わせた計画でいいのか。もっと長期的にやるべきではないか。	ウ	総合計画は大きく2つの計画となっており、10年間の長期的な展望に立った計画を基本構想、基本構想を踏まえた施策の展開方向などの主な活動を示すものを市長任期に合わせた基本計画としています。いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
2	基本構想	本市を取り巻く社会情勢	パブリックコメント	・第2部の現状と課題は、最初に本市を取り巻く社会情勢とあるが、タイトルに「市の概況・市民意識とまちづくりの課題」とあるため、「3.本市の姿」や「4.本市の財政状況」を踏まえた上での提示の方が良い。	ア	第2部の各章の構成を変更し、「1.本市を取り巻く社会情勢」及び「2.茨城県総合計画における本市の位置づけ」を「4.本市の財政状況」の次となるよう変更します。
3	基本構想	茨城県総合計画における本市の位置づけ	パブリックコメント	・茨城県の総合計画の基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」というのは、2018年から2021年間のものであり、茨城県で新しい総合計画の策定が行われている最中。茨城県と調整をしてはどうか。	ア	ご意見の通り、茨城県では新しい総合計画の策定中であり、現在の記述では整合性がとれないことや石岡市としての独自性を活かした総合計画によってまちづくりを進めていく必要性から茨城県総合計画における本市の位置づけの項目を削除します。
4	基本構想	将来像	パブリックコメント	・SDGsは「No one will be left behind」（誰一人取り残さない）をスローガンにしている。「それぞれのライフステージで輝く未来」の根底にこの「No one will be left behind」があり、取り残さないが達成した次の段階に「輝く」がくる。説明文の中にこのイメージがあるとわかりやすい。「No one will be left behind」を行政、市民で共有する価値観としてとらえ、少しずつでもそれに沿う改善や試行錯誤を重ねてゆくことが評価される社会が「誰もが輝く未来」ではないかと思う。	ア	SDGsの誰一人取り残さないのスローガンを含められるように将来像の説明文を修正します。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標 等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区 分	回答（案）
5	基本構想	SDG s 共通テ マ	パブリックコ メント	・政策目標を、No.9（情報技術の活用）、No.11（人口減少、少子高齢化、関係人口の増加）、No.17（協働によるまちづくり推進・インフラ・環境）にしぼりテーマごとに網羅していることはわかりやすい。	イ	SDG s 全体では幅広くなるため、全体を俯瞰しながらも一部のテーマに特化した表現にしています。
6	基本構想	SDG s 共通テ マ	パブリックコ メント	・9つの政策目標があるが、目標を達成した先にどのような変化があるのかを提示し、SDG s と連関することを示してほしい。SDG s のロゴだけが独り歩きしており、どんな意味があるのかつかめない。	イ	SDG s における169のターゲットとの関連性を明記し、ターゲットを踏まえたアイコン設定を行います。
7	基本構想	政策目標	パブリックコ メント	・それぞれの政策目標には横につながる。横に結ぶものを明記できないか。また、政策を結ぶ手段の抽出によって下支えチャレンジする市役所の組織風土の改善にもなる。	イ	SDG s における169のターゲットとの関連性を明記することで各施策及び政策の関連性を表現します。
8	基本構想	政策目標	パブリックコ メント	・「様々な」「多様な」が多い。横文字が多いのでわかりづらい。	ア	文言の修正の他、横文字には注釈を入れるなどわかりやすい表現にします。
9	1 情報発信 7 産業・経 済	2 石岡ブランド の充実 4 農業の振興	パブリックコ メント	・富有柿のブランド化は住民として喜ばしいことであり、誇りにも思う。広く石岡市全体でブランド、あるいは準じるものとして生産できれば、ブランド化に尽力された方々も含め、より意欲的な生産への取組と後継者育成にもたらす利益が大きいものと考ええる。	ウ	ブランド化した「紫峰煌（しほうのきらめき）」ですが、皇室献上している柿と同品質の柿としており、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
10	1 情報発信 2 歴史・観光	1 シティプロモーションの推進 4 魅力の活用・創出	オンライン対話の場	・情報発信は市民と共有して情報を発信していく。みんなであるものを改善して発信していくのもいい。市民記者クラブや市民広報部隊。高校生などにも協力してもらい、市の魅力を発掘し→市報等でも特集を組み、市の職員がユーチューバーで情報発信するなど市民に見てもらえるような姿勢、取組が必要。	イ・ウ	新しい総合計画では、市民参画型のシティプロモーションの推進を目指しており、高校生と取組については、市内高校と茨城大学人文社会科学部と連携し、「茨城の魅力を探求し、発信する高校生コンテスト」に取り組みます。その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。
11	1 情報発信	3 シビックプライドの醸成	オンライン対話の場	・今と同じ規模のサービスは難しい。お願いしますという市民のままでは先細り、市民が関わる素地をどう作るかである。市民が口だけではなく手や足を出す必要がある。市民の巻き込みのアイデアが参加型予算であり市民議会である。	イ・ウ	市民のまちづくりを応援する事業として市民提案型事業の制度設計を検討します。その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。
12	1 情報発信 8 地域・文化	3 シビックプライドの醸成 2 協働の場づくり・協働人材の育成	オンライン対話の場	・小さい市民の活動に目を向ける。小さい活動にサポートが欲しい。本当の意味でのまちづくりになるのではないか。若い方の意見をより地域に落としこむには、ファシリテーターを使って、分野を超えて話す機会をつくと良い。まちづくりを市民で進めていくために。フランクに対話ができる場があると良い。	イ・ウ	市民のまちづくりを応援する事業として市民提案型事業の制度設計を検討します。その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。
13	1 情報発信	4 広報広聴の充実	オンライン対話の場	・市民を巻き込む仕組みとしては、市民団体を特集する動画や議会をわかりやすく発信する。議会の情報発信の現状は、議会中継、議会広報等であり、議員へのインタビューができると良い。	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
14	2 歴史・観光	1 歴史・文化財の保存・活用	パブリックコメント	・歴史資源を活用した交流人口の拡大が必要。石岡市には貴重な遺跡があるが、目に見える建造物がないのでアピールに欠けるため、これらの復元が必要。石岡市の史跡もすでに常陸国分寺跡と常陸国分尼寺跡は国指定特別史跡に、常陸国府跡は国指定史跡に指定されており、この三史跡を含む地区を国営常陸国歴史公園として復元保全されるよう国に強く要望してみてもどうか。つくば市北条地区に復元保存されている常陸国筑波郡の群衙遺跡と石岡市の国衙遺跡を結ぶ歴史の路をアピールすれば相乗効果はより高まる。	ウ	歴史・文化財を活用するためにも本市の歴史遺産のPRについては現在策定中の文化財保存活用地域計画との整合性を図り、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
15	3 安全・安心	6 防犯対策の充実	パブリックコメント	・防犯カメラの設置を主要な取組に加えてはどうか。	ア	参考指標にも目標値を示しておりますので防犯カメラの設置について主要な取組に追記します。
16	4 都市基盤・環境	1 駅周辺の整備	オンライン対話の場	・高校生の多感な時期に石岡駅の周辺で面白い大人に出会えると良い。常陸多賀駅側のコワーキングスペースである晴耕雨読が高校生に人気である。	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
17	4 都市基盤・環境	3 交通ネットワークの整備について	パブリックコメント	・「自家用車に頼らずに日常生活ができる市民の割合」が成果指標となっているが、石岡市の現状を踏まれば非常に難しいと言わざるを得ない。高齢化し、免許を手放さざるを得ない状況に対しての安心確保のための対策が必要であり、参考指標にある高齢者の運転免許返納件数こそが成果指標になるべきである。	ア	移動制約者等についての対策を追記し、高齢者の運転免許返納件数を成果指標とします。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容(要約)	意見区分	回答(案)
18	4 都市基盤・環境	3 交通ネットワークの整備について	オンライン対話の場	・高齢者の方の免許返納した後、どう移動手段を持てるのかを10年間で考える必要がある。乗合いタクシーのハードルが高い。乗合いタクシーの時間拡充。	イ	高齢者が安心して免許返納いただける環境整備の一つとして乗合いタクシーの利便性向上に努めます。
19	4 都市基盤・環境 チャレンジする市役所	5 水道水の安定供給 4 広域連携と協働によるイノベーションの推進	オンライン対話の場	・水道事業の広域化はじめ、事務を広域化していくことで、他の自治体とも協力することが必要になってくる。	イ	水道事業の広域化の検討を進めるほか、周辺市町村との連携を深め、広域的な防災、交通、公共施設の相互利用などに取り組みます。
20	5 健康・福祉	2 地域医療の充実について	パブリックコメント	・小児科医療の拡充も必要であり、主要な取組として明記していただきたい。	ア	小児科医療の拡充について主要な取組に追記します。
21	5 健康・福祉	7 生活困窮者等の自立支援	パブリックコメント	・無料塾では送迎支援もやっているつくば市の例を参考にしてほしい。子育て支援という枠の中では中学生や高校生の話が対象にならないが、20代で多くの若者が転出して帰ってこないことを考えれば「地元で支援してもらった。地元に残りたい。」という気持ちを持ってもらった方が、歴史を学んでシビックプライドを持つよりも、より強力な人口流出へのストッパーになるのではないかと。	ウ	20代の若者が転出している状況ではありますが、大学進学と同時に都心に移住し、数多くの就業の選択肢がある中で、そのまま都心で就職していることが要因だと考えられます。本市における魅力的な就労機会の提供の他、シビックプライドの醸成によるUターンの増加や石岡市に在住していないとしても石岡市への係わりを継続することで地域の担い手として活躍していただくといった効果が期待できると考えており、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
22	6 子育て・教育・学び	1 結婚・出産支援の充実	パブリックコメント	・合計特殊出生率1.44をR19までに1.80にあげるとはこの取組では無理である。現実を見てほしい。出会いの場を作ったところで出生率は上がらない。有名な明石市の事例を参考にしたい。	ウ	合計特殊出生率は、未婚率、初婚年齢、有配偶出生率の影響があるとされ、未婚率の上昇対策である結婚支援は重要であると考えています。いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
23	6 子育て・教育・学び	1 結婚・出産支援の充実	オンライン対話の場	・新婚世帯への助成，引っ越し費用，結婚を奨励するようなもの，施設利用券等があると良い。	イ・ウ	子育て世帯新生活支援補助金により，引っ越し費用の助成を行っております。その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。
24	6 子育て・教育・学び	4 個別の事情を踏まえた子ども・家庭支援の充実	パブリックコメント	・「こども食堂」への公的な支援が必要ではないか。	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
25	6 子育て・教育・学び	4 個別の事情を踏まえた子ども・家庭支援の充実	パブリックコメント	・無料の学習塾のような場があれば良い。	イ	「政策目標5健康・福祉 基本施策7生活困窮者等の自立支援」に記載しておりますので，当該施策にも併記します。
26	6 子育て・教育・学び	4 個別の事情を踏まえた子ども・家庭支援の充実	パブリックコメント	・ヤングケアラーの問題が心配である。	ア	ヤングケアラーの問題について追記します。
27	6 子育て・教育・学び	4 個別の事情を踏まえた子ども・家庭支援の充実	パブリックコメント	・国が創設する「こども家庭庁」のように市でも子どもに関する施策をまとめて取り組む組織があると良い。未来を担う子ども達が安心して暮らせる石岡市であるよう，行政だけではなく，民間の団体やNGOなどと力を合わせていくことも視野に入れるべき。	イ・ウ	新しい総合計画においては，健康福祉関係と教育関係に分離していた子どもに関する施策を統合して掲載しております。市の組織機構については，総合計画の内容を効果的に進捗できるよう，いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。 また，民間団体やNGOなどの協働については，全ての政策・施策に共通したテーマとして「協働によるまちづくりの推進」を掲げています。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
28	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	パブリックコメント	・基本理念に掲げられた「対話・学び」につながる具体的な施策が見られない。対話による学びを促進するためには、ファシリテーション技術が必要であり、児童生徒が身につけるスキルとして全小中学校で推進していくことが必要。これからの教育の在り方には「教えること」から「子供の学びを支援すること」への転換が必要であり、これまでの教育の延長ではなく、対話を重視した新しい教育への転換を図っていただきたい。	ア・ウ	現在学校では、学習指導要領の改訂に伴い、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう授業改善を行っています。 基本理念の「対話・学び」が結びつく形で追記します。 その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。
29	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	パブリックコメント	・子ども時代から自分の生活する場である「学校づくり」に参画する経験が必要であると考え。学校の校則・ルールの対話的な見直しを通じて、みんなが主体的にかかわれる学校を作っていく取り組みであるルールメイキングプロジェクトを市内の全中学校に導入するというのはどうか。	イ・ウ	児童生徒の「生きる力」を育むため、学校いきいきプランの中で多様な取組を実施しており、各小中学校の独自性を踏まえながら取り組んでいます。 いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
30	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	パブリックコメント	・ふるさと学習のアップデートは必要だと感じる。市長・市議会議員・市役所職員・住民の前で「石岡活性化のプラン」をコンテスト形式で発表するアウトプット型の学習により、市内の小中学生がこれからの石岡市の在り方をじっくり探求し、その成果を提案するような場づくりをしていただきたい。	ウ	ふるさと学習を効果的に推進するものとして、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
31	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	オンライン対話の場	・子育てについて教育の特色が必要であり、「いいんだよねえ」と語りたくなる。外に向けて発信できるものが大事。	イ・ウ	郷土学習としてふるさと学習を実施しており、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容(要約)	意見区分	回答(案)
32	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	オンライン対話の場	・「いきがい、幸せ」を重視し教育にファシリテーションやEQ（心の知能指数）、NVC（非暴力コミュニケーション）を具体的にやっていく取組が必要。	ウ	学校では、意見の異なる人と折り合いをつけたり、他者と議論して集団として意見をまとめたりする話し合い活動を実践や、アンガーマネジメントについての研修、授業を行っています。今後、さらに充実させるとともに、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
33	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	オンライン対話の場	・ふるさと学習を掲げているが何年生がコレをやるという形でパッケージ化されており、やらなければいけない活動になっている。製造業のモノづくりを教える授業や体験メニューを入れた内容、地域おこし協力隊を活用した茅葺体験などを加える。（田植えや里山体験は2泊3日でやるなど具体的な方がいい）	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
34	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	オンライン対話の場	・小規模校は通知表をなくし、保護者との対話を重視する。学力重視、宿題が多い。生きがい幸せを重視している能力だからその実現のための指標は学力テストじゃない。子どもが幸せだと思っているかという指標が大事。学校の先生自体がこれまでの学校教育に順応しており、マインドセットを手放せないで石岡市の教育の根幹を決めて欲しい。対話重視、一人一人の幸せ重視など。	ウ	地域社会との繋がりからくる愛郷心の醸成を踏まえ、「地域社会をより良くするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合」を成果指標にしています。子どもが幸せだと思っているかという指標も重要と考えますが、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
35	6 子育て・教育・学び	5 創意ある学校教育の推進	オンライン対話の場	・子どもと学校外との交流。不登校児童の相談体制として大学生とオンラインの学習支援の取組。	イ・ウ	児童生徒が学校外との係わる機会を設けることや学校外での相談体制の整備は重要だと考えます。学校外の相談体制として、適応指導教室あすなるを設置しておりますが、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
36	6 子育て・教育・学び	6 地域と連携した教育の推進	オンライン対話の場	・コミュニティスクールを進める。体験事業に終わらずにコミュニティスクールに入って地元の子と外の子がかかり、地域の暮らしの達人（祖父母）が参加できる。「生きがい」「幸せ」がどんな状態かを具体的に情景として描けると良い。それを地域の方と具体的に語っていきたい。地域と一体的に進めることを皆で考えることは重要。小さい単位でのコミュニティを大切にすることが地域助け合いである。生活体制支援も結びつける。福祉関連専門家と学校関係と連携していける仕組みを作っていけることができれば良い。	イ・ウ	新しい総合計画においては、保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参加し、目標の実現に向けて協働する仕組みであるコミュニティスクールの取組を進めることとしています。コミュニティスクールの在り方については、いただいたご意見を今後の参考とさせていただきます。
37	6 子育て・教育・学び	7 学校教育環境の整備・充実	パブリックコメント	・よりよい教育のためには、教職員のスキルアップするための時間の確保が必須である。35時間の残業を目標値として計画を作っていること自体がナンセンス。勤務時間内に仕事が終わることを目標として施策を立案していただきたい。部活動を地域スポーツに移行していくことも必須である。「石岡市は教員の働き方改革に本気で取り組む」という姿勢をみせることで先生方の意識も変わり、優秀な教員が多く集まってくる。	ア	部活動への関りも含めた教員の働き方についての記述を追加します。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
38	7 産業・経済	1 企業誘致の推進・企業支援の充実	パブリックコメント	・ 郊外への企業誘致や企業支援をしてはどうか。独自性のある企業が望ましい。	ウ	石岡市都市計画マスタープランなどとの整合性を図りながらも企業誘致，企業支援を充実します。また，組織体制の強化も図りながら，積極的に進めてまいります。
39	7 産業・経済	2 中心市街地の活性化	パブリックコメント	・ 空き店舗や空き地を活用した蕎麦や果物フェスなどの大きなイベントを開いてはどうか。また，アニメ化するなどにより継続したイベントが必要。	ウ	まちなかイベント等の実施により，中心市街地のにぎわい創出を図ってまいります。いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
40	7 産業・経済	2 中心市街地の活性化	オンライン対話の場	・ 旧市街の一角にシェアオフィス（石岡市に住んでいるけど職場は東京）を整備し，教育保育とセットしたパッケージ化（ボランティアによる複数言語対応も）を進めてはどうか。箱物だけでは駄目であり，顔が見えることが大事。	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
41	7 産業・経済	4 農業の振興	パブリックコメント	・ 1次産業を2次3次と繋げることが重要	イ	1次から3次まで一体化した産業として，地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す6次産業化を進めています。具体的なものとしては石岡市産のシャインマスカットを使った洋菓子開発を行っています。
42	7 産業・経済	4 農業の振興 5 里山の保全対策	パブリックコメント	・ 耕作放棄地対策と植林の促進策のため大型予算を確保し，霞ヶ浦の汚染水を水田に使用しない方策を速やかに図る必要がある。	ア	耕作放棄地対策について追記します。
43	7 産業・経済 6 子育て・教育・学び	4 農業の振興 5 創意ある学校教育の推進	パブリックコメント	・ 有機農業の推進拡大が必要。学校給食の有機化，その先に無償化がある。学校農園の有機農業化も必要。農薬など用いなくとも，生物の多様性の中で安全に作物が育っていくことを子どもたちに理解してもらう教育が必要と考える。	イ・ウ	みどりの食料システム戦略において，有機農業や学校給食を通じた地産地消の取組などが推進されています。学校いきいきプランの推進の中でも農業体験学習はうたわれており，いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
44	8 地域・文化	1 協働によるまちづくりの推進	パブリックコメント	・行政のみで対応できる時代は過ぎ、市の多様な主体が、協力しあい分かち合う。そんな貨幣のみにこだわらない石岡市という一つの共同体（市コミュニティ）に求められている。	イ	将来像に「共に創る」の文言を加えている他、SDGs 共通テーマである「協働によるまちづくりの推進」や市の方針である「共働」、基本施策として協働に関する施策を2つ新たに設ける形で取組を掲げています。
45	8 地域・文化	2 協働の場づくり・協働人材の育成	パブリックコメント	・パブコメの段階でオープンハウス、オンライン対話の補完機能を付加しており、まちの多様な主体に開放した、広報の社会的な働きを意味する。まさに行財政改革大綱のかなめであり、公共サービスの場「ソーシャルワーク・プラットフォーム」を構築することが市の構想をも維持できる。プラットフォームは市民の望む公共サービス（コモンニーズ）を把握し、「石岡市未来会議オンライン」などをベースに、市民や企業、行政が連携してコモンニーズをリストに提示し双方の対話で取り組むことが可能である。既存の約300の区と制度とは別に市内にも移住者や新規に立ち上げた、多様な地域コミュニティが存在している。コモンニーズの対象もそれぞれで対応し協力し合っている。公共のかなめのプラットフォームは、きめ細かく彼らのニーズを把握してネットワークで臨むことが一つの大きな石岡市共同体を発展、持続可能にむかうことになる。「協働地域社会税」の新設と地域コミュニティについては、石岡市という一つの共同体と市内の多様な共同体のかかわりが重要なものとなる。	イ・ウ	総合計画の策定にあたっては、オープンハウスやオンライン対話といった、コモンニーズの把握のための新たな取組を行いました。また、「未来会議オンライン」などのコミュニティを形成するための場づくりの重要性を踏まえた取組を行っていくことで、基本構想の実現、ひいては将来像の実現に繋がるものと考えています。その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
46	8 地域・文化	2 協働の場づくり・協働人材の育成	オンライン対話の場	・Uターン、Iターンの対話の場、市民が動かないとねという感覚（当番で回ってきたとしたらやりましょう）すごく想いがある人じゃない人も乗っかれる仕組みをつくる。永住してここにいる人を巻き込む課題がある。	イ・ウ	協働の場づくりとして、多様な市民の声を伺える機会が確保される姿があるべき姿としています。その他のご意見については今後の参考にさせていただきます。
47	8 地域・文化	4 多様性の尊重と共生社会の構築	パブリックコメント	・「多様な性」「多様なセクシュアリティ」といった概念が広がりつつあり、多様性の尊重というキーワードはとても大切である。しかし、「男女」という用語が多く出てくる。多様な性自認のあり方があり、自身のことを、男性・女性とも認識していない方にとって、これらの内容は「男性でも女性でもない私は？」というように、自らを省かれているように感じ取ってしまう危惧がある。具体的な取組における参考指標でも石岡市女性人材登録制度、女性委員など女性への観点のみであり、LGBTQ等の多様な性に観点を当てた参考指標はない。市民を男女の2枠のみでカテゴライズしてしまう表現について再度検討していただきたい。	ア	多様な性自認を踏まえ、一部の内容を修正します。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容(要約)	意見区分	回答(案)
48	8 地域・文化	4 多様性の尊重と共生社会の構築	パブリックコメント	・今後「儲かる農業」なるものを推進するのであれば、行方や銚田のように外国人技能実習生を多く受け入れる必要がある。学校でも多言語対応や日本語教室の案内の周知、日本語教師の増員などをしていき、単に労働力としてではなく、共に生きていく隣人として受け入れる対策が求められる。	イ	国籍等を違いを背景した多様な価値観の理解を深め、認め合うことがこれからの社会には必要であり、外国人技能実習生についても共に生きていく隣人として受け入れる対策が必要です。
49	チャレンジする市役所		オンライン対話の場	・検討ではなく、チャレンジを重ねてほしい。	イ	全ての分野を下支えするものとしてチャレンジする市役所を設け、行財政改革と一体となって取り組みます。
50	チャレンジする市役所	1 組織・人材マネジメントの充実	オンライン対話の場	・市の職員の成長が必要	イ	チャレンジする市役所における2大テーマの一つとして、専門職やチャレンジ精神のある人材育成を掲げています。
51	チャレンジする市役所	2 経営・財務マネジメント	パブリックコメント	・廃校を利用した淡水魚の養殖所を設置してはどうか。また、都会から釣り客を呼び、町の活性化を図ると共に高齢者の楽しみの場所の提供を図るため釣り町高浜を復活させる。	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
52	チャレンジする市役所	3 課題分析に基づく政策立案の推進	オンライン対話の場	・Ｉターンや流失した人への分析が必要	イ	各種統計データ等の証拠に基づく政策立案を進めます。
53	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・文章だと読みづらいので、図式化、イラストを導入し、わかりやすくしてほしい。行政が市民目線で分かりやすい計画になっていることで、市民が市に関心を持つきっかけにもなる。	ウ	概要版の作成などを通じてわかりやすい計画内容の周知に努めます。
54	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・若い職員の意見を反映させてはどうか。	イ	総合計画の策定においては、若手職員によるワークショップの開催やワーキングチームを組織したなかで検討してきた内容を反映させています。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区分	回答（案）
55	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・SDG sの本質は169のターゲットであり、ターゲットを踏まえた17のゴール設定が必要であることから各政策施策のアイコンについて再考するべきである。	ア	SDG sにおける169のターゲットとの関連性を明記し、ターゲットを踏まえたアイコン設定を行います。
56	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・構想が長期的な戦略であり、そこにSDGsを据えたのには、時宜にかなっていて、その視野は、歓迎すべきものである。	イ	市の取組がSDG sの実現に繋がるように位置付けています。
57	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・まちづくりは、市民・議会・職員による、QC活動によって活性化する。課別に若手による、QC活動の発表会を展開することにより意識改革が出来る。	イ・ウ	まちづくりにおいては協働の考えの基、コミュニティを形成するための場づくりの重要性を踏まえた取組を行っていきます。 また、若手も含めた全ての職員が業務等の改善などの提案を行うことができる職員提案制度を設けており、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。
58	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・全体的に「やらない方がよいこと」以外は全部盛り込んだために焦点が絞れずにぼやけてしまっていて特徴がない。SDG sに固執しすぎて論点があちこちに分散しわかりにくい。一番の課題は何なのか。財政が限られている中で、あれもこれも悪いようにはしないというのは現状維持がよいところではないか。ある程度犠牲を覚悟でここから市政を変えていかなくてはもうダメだという危機感がなかった。	イ	政策・施策をSDG sと関連づけることで市の取組がSDG sの実現に結びつくことを表しています。 高度化・多様化する公共サービスの需要がある中ではありますが、あれもこれもではなく、あれかこれかの選択と集中により、市政運営を図る必要があると考えます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標 等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区 分	回答（案）
59	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・10年間の実績や問題点の分析や、今後の対応策と実行具体策を、分かりやすく説明することが必要である。問題点の分析はTQCを用いる。	イ	基本構想第2部現状と課題において現状把握やこれまでの取組分析を行っております。これらを踏まえつつ、課題分析に基づく政策立案を推進し、総合計画・行政資産（ヒト・モノ・カネ）・実施事業が連動するマネジメントシステムの構築を行います。また、総合計画に紐づけられる各種事務事業においては毎年度事務事業評価を実施し、事業の成果・効果を踏まえたPDCAサイクルによる行政経営を進めます。
60	その他全般	その他全般	パブリックコメント	・社会福祉課だったり、こども福祉課だったりと事業が分散していてわかりにくい。厚生労働省生活困窮者就労支援事業費補助金、文部科学省地域の教育支援体制等構築事業費補助金、文部科学省放課後子どもプラン推進事業費補助金などをどれくらい有効活用できているのか。	イ	各施策に関連する部署が複数ある状況であるため、主要な取組に担当課を明記しております。 生活困窮者自立支援窓口の設置やスクール・サポート・スタッフの配置、保幼小連携の取組、新・放課後子ども総合プランに基づく放課後子ども教室事業などの事業を行っており、限られた自主財源の中で国県補助金等を活用した事業展開を行うことは必須であると考えます。
61	その他全般	その他全般	オンライン対話の場	総合計画を知らない方への周知が重要。	ウ	概要版の作成などを通じてわかりやすい計画内容の周知に努めます。
62	その他全般	その他全般	オンライン対話の場	・計画では決意を示していただきたい。幸せ、対話というキーワードは間違っていない。	ウ	具体的な取組を行っていくための将来像や理念については基本構想に掲載しています。また、将来像の実現のための具体的な施策内容を基本計画に掲載しています。
63	その他全般	その他全般	オンライン対話の場	・オープンハウスはやるだけでなく、人が集まる場所での開催や土日や夜間にやってほしかった。	ウ	いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

石岡市総合計画 基本構想・基本計画（案）

パブリックコメント

【意見区分】 ア：計画案に意見を反映するもの イ：意見の主旨を踏まえて取組を推進するもの ウ：今後の参考とするもの

No.	大項目 (政策目標 等)	中項目 (基本施策等)	内容種別	内容（要約）	意見区 分	回答（案）
64	その他全般	その他全般	オンライン対 話の場	・こういう場を市役所が設けたことっていうのも本当にすごく良いこと。10年前と比べたら本当に石岡は寄り添っている。	イ	今後も、市民と行政が共通の目標である将来像の実現に向け、相互のパートナーシップのもと、一体となってまちづくりを進めます。